



別記様式第1号（要綱第7条関係）

令和7年 8 月 29 日

栗東市長 様

主たる事務所の所在地 栗東市高野 342-7

団体名 子育てサロン^{ここあ}CoCo愛

代表者氏名 柴田美知代

未来へつなぐ市民活動応援事業団体登録申請書

支援希望団体として登録を受けたいので、栗東市未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第3条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

団体名（ふりがな）	子育てサロン ^{ここあ} CoCo愛		
主たる事務所			
担当者連絡先	氏名（ふりがな） ^{しばたみちよ} 柴田美知代		
ホームページ	Facebook と Instagram（子育てサロン CoCo 愛）		
団体設立年月日	平成 21 年 5 月 11 日	会員数	12 名
活動目的	子育て中の親がストレスを溜めることなく笑顔で育児が楽しめるように支援し、親子がホッとできる居場所づくりを目的とする。		
事業概要	○やってみたいを応援する活動。○季節の食材を使っの料理体験 ○ファミリーで楽しめる活動 ○育児中の仲間と交流する場の提供		
登録要件	☐ 支援希望団体の登録要件（栗東市未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第6条）をすべて満たしている		
目標寄附額 （初年度）	250,000 円 （初年度総事業費 50,7000 円）		

団体登録事業計画書

活 動 場 所	栗東市出庭167
解決したい地域の 現状や課題	コロナ後地域のコミュニティの場や物価等の社会が変化中、育児不安や負担を抱えている家庭が少なくない。更に家族の形態が多様化していて、身近に育児のことを相談する人がいない。SNSが発展する中子どもの成長に影響する事象も少なくない。ここあは子どもの成長を共に喜び合い、見える育児で仲間とともに親も子も育つ場でありたい。
今後の事業予定 （市ホームページに掲載する文章として記入ください） 《600文字以内》 ※複数の事業を行う場合は、優先順位の高い順に記載してください。	○毎週木曜日、10時から15時30分・利用料として100円必要 ○ランチとカフェの提供（材料費として400円必要） ○毎月第2木曜日、絵本の読み聞かせ 乳幼児期から絵本に親しむことは大事なことである。ママのお膝で安心して聞かせてもらうことで情緒の安定につながる。 ○フリートークや講師による育児講座 育児中のママ同士が自由に子育ての経験を話すことで、不安や悩みを共有し、子育ての振り返りができる。時には講師から専門的な話を聴き子育てに自信が持てるようする。 ○ファミリーの集い（お楽しみ会年2回） 父親の参画や平日ここあを利用できない親子が参加し易いように土日に事業を実施し、共に子どもの成長を喜び合い、健やかな子どもを育成することを目的にする。 ○食育の観点や趣味的な講座の開催（恵方巻・リースやアレンジフラワー等）季節の野菜を使つての食事の提供、体験で一緒に作ることで実家に帰ってきた安心感を味わってもらう。趣味的な講座では、自分のできることを増やし、心豊かな感性を育ててほしい。そして、心に余裕をもって子育てしてほしい。 古民家の良さを活かし、親子でホッとできるくつろげる場を作るように環境を整える。

期待される効果	○古民家の持つ雰囲気、子育ての疲れを癒せる場となり、親同士子育ての経験が気軽に話せて、不安の解消に繋がる。 ○食事を提供することで、子どもとの食事もうつたりと過ごせるし、子どもの食育支援にも繋がると考える。 ○父親参画事業を実施することで、父親同士が交流する機会となり、子どもの行動や成長を目の当たりにして、子ども理解や父親の役割や出番などの必要性に気づけると考える。 ○昔から伝わる事業や行事に関心を持ち、食を通して伝統文化に興味を持ってもらいたい。豊かな人間性の育成にもつなげていきたい。 ○子育ての孤立感をなくし、多くの人の支援や応援があることに気づき子育てを豊かにしてくれることに期待が持てるようにする。 ○育児の情報交流の場となる。
事業実施体制	(代表) 柴田美知代 (会計) 西口淑子 (庶務) 中村恵美子 (食事班) 澤栄美子 原田佐智子 太田隆子 小林明美 島田きよ子 澤一子 國松尚子 國松みや子 (絵本読み聞かせ担当) 若林昇一郎 (協力団体) 葉山学区民児協議会
事業のPR方法 (寄附の獲得)	○ここあの月別計画表 児童館や保健センターに掲示 ○Facebook と Instagram (週1回投稿) ●寄附は知人や親せき、また活動に賛同してくれる人に寄附を呼びかける。
自立的・継続的に活動していくための工夫	○自己資金確保するために、二学区のコミセン祭りに参加して、自己資金の確保を図る
申請事業に対する助成金や委託料等財源確保の取組み	○自助努力と子育て応援事業の助成金の申請

「子育てサロンCoCo愛」運営規約

(名称及び組織)

第1条 本会は、子育てサロン^{ここあ}CoCo愛と称する。

2・本グループは葉山学区民生委員児童委員を中心に、本グループの目的に賛同した地域や関係機関の有志によるボランティアグループで組織する。

(事務所)

第2条 本グループの事務局は連絡責任者宅に置く。

(目的)

第3条 本グループは、就学前の子どもをもつ親の子育て不安、悩み、負担感をなくして、子育ての楽しさが実感できるような環境を提供するなど適切な支援を行うとともに、親がそれぞれの自分らしい子育てが見つけられるように支援することを目的とする。

(活動内容)

第4条 本グループは、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

(1) ファシリテーター（FA）による親教育プログラム

(2) 一時保育による世代間交流

(3) 親子のつどい

(4) 子育て支援事業

(役員及び役員会)

第5条 本グループに、次の役員を置く。

(1) 代表者 1名

(2) 連絡責任者 1名

(3) 会計 1名

(4) 会計監査 1名

2・本グループに、役員で構成する役員会を置く。

(役員の役割)

第6条 代表者は、本グループの運営を総括する。

2・連絡責任者は、活動が円滑に進むように関係機関との連絡調整及び事務全般を管理する。

3・会計は、本グループの会計全体を管理する。

4・会計監査は、年に1回監査を行う。

(役員の任期)

第7条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げないものとする。

第2項 欠員補充による任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第8条 本グループは、年3回全体会をする。

2・前項の規定にかかわらず、活動実施前に、適時全体会を開催する。

3・必要に応じて、ファシリテーターとの打ち合わせを開催する。ただし、活動期間中は、週1回開催する。

(会計)

第9条 本グループの会計は、助成金、補助金、その他の収入をもって充てる。

2・本グループの会計には、役員会で定める参加費を充てることのできるものとする。

3・会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(その他)

第10条 この規約に定めるもののほか、本グループの運営において必要事項は役員会に諮り、代表が別に定めるものとする。

附則

この規約は、平成21年5月1日から施行する。

改正

第1条 名称の変更

「親支援グループはやま」から「子育てサロンCoCo愛」に変更する。

令和2年9月1日より施行する。

子育てサロン CoCo 愛（ここあ）スタッフ名簿一覧

番号	氏 名	住 所	役 職
1	太田隆子		食育責任者
2	國松尚子		環境担当
3	國松みや子		
4	小林明美		環境担当
5	澤栄美子		食育責任者 会計監査
6	澤 一子		
7	島田きよ子		
8	柴田美知代		CoCo 愛責任者
9	中村恵美子		会計監査 庶務
10	西口淑子		会計 講座責任者
11	原田佐智子		食育責任者 講座担当
12	若林昇一郎		絵本の読み聞かせ

別記様式第3号（要綱第7条関係）

収支計画書（令和9年4月～令和10年3月）

（収入）

科 目	内 訳	金 額
市 補 助 金	未来へつなぐ市民活動事業補助金	補助目標額 200,000 円
自 己 資 金 (会費等)	スタッフ会費 33,000 円 (11 人分) バザー収益 60,000 円 (2 箇所)	93,000 円
事 業 収 入 (受益者負担)	利用料 (100 円×20 人×12 ヶ月) お楽しみ会 (500 円×20 人×2 回) 事業参加費 (300 円×10 人×10 回分)	74,000 円
そ の 他	ランチ・カフェ代 (400 円×350 人)	140,000 円
繰越金		0 円
合 計		507,000 円

（支出）

科 目	内容・積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
人件費		0 円	0 円
報償費	講師謝礼 (5,000 円×9 人) イベント謝礼 (20,000 円)		60,000 円
旅費交通費	講師打ち合わせ等		5,000 円
消耗品費	事務・救急・感染防止用品、玩具修繕材料等		65,000 円
印刷製本費	パンフレット・ポスター等コピー代		17,000 円
食糧費及び食材費	講師協力者賄・食育講習等材料	30,000 円	50,000 円
光熱水費	ガス・水道・電気		100,000 円
通信運搬費			0 円
手数料			0 円
保険料	行事保険 (4,790 円)・借家人共済保険 (2,210 円)		7,000 円
委託費			0 円
使用料及び賃借料	駐車場借り上げ料 (3 か所分)		30,000 円
材料費	講習材料・子ども活動教材費・施設材料	43,000 円	100,000 円
合 計		73,000 円	434,000 円

別記様式第3号（要綱第7条関係）

収支計画書（令和10年4月～令和11年3月）

（収入）

科 目	内 訳	金 額
市 補 助 金	未来へつなぐ市民活動事業補助金	補助目標額 200,000 円
自 己 資 金 (会費等)	スタッフ会費 33,000 円 (11 人分) バザー収益 60,000 円 (2 箇所)	93,000 円
事 業 収 入 (受益者負担)	利用料 (100 円×20 人×12 ヶ月) お楽しみ会 (500 円×20 人×2 回) 事業参加費 (300 円×10 人×10 回分)	74,000 円
そ の 他	ランチ・カフェ代 (400 円×350 人)	140,000 円
繰越金		0 円
合 計		507,000 円

（支出）

科 目	内容・積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
人件費		0 円	0 円
報償費	講師謝礼 (5,000 円×9 人) イベント謝礼 (20,000 円)		60,000 円
旅費交通費	講師打ち合わせ等		5,000 円
消耗品費	事務・救急・感染防止用品、玩具修繕材料等		65,000 円
印刷製本費	パンフレット・ポスター等コピー代		17,000 円
食糧費及び食材費	講師協力者賄・食育講習等材料	30,000 円	50,000 円
光熱水費	ガス・水道・電気		100,000 円
通信運搬費			0 円
手数料			0 円
保険料	行事保険 (4,790 円)・借家人共済保険 (2,210 円)		7,000 円
委託費			0 円
使用料及び賃借料	駐車場借り上げ料 (3 か所分)		30,000 円
材料費	講習材料・子ども活動教材費・施設材料	43,000 円	100,000 円
合 計		73,000 円	434,000 円

別記様式第3号（要綱第7条関係）

収支計画書（令和11年4月～令和12年3月）

（収入）

科 目	内 訳	金 額
市 補 助 金	未来へつなぐ市民活動事業補助金	補助目標額 200,000 円
自 己 資 金 (会費等)	スタッフ会費 33,000 円 (11 人分) バザー収益 60,000 円 (2 箇所)	93,000 円
事 業 収 入 (受益者負担)	利用料 (100 円×20 人×12 ヶ月) お楽しみ会 (500 円×20 人×2 回) 事業参加費 (300 円×10 人×10 回分)	74,000 円
そ の 他	ランチ・カフェ代 (400 円×350 人)	140,000 円
繰越金		0 円
合 計		507,000 円

（支出）

科 目	内容・積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
人件費		0 円	0 円
報償費	講師謝礼 (5,000 円×9 人) イベント謝礼 (20,000 円)		60,000 円
旅費交通費	講師打ち合わせ等		5,000 円
消耗品費	事務・救急・感染防止用品、玩具修繕材料等		65,000 円
印刷製本費	パンフレット・ポスター等コピー代		17,000 円
食糧費及び食材費	講師協力者賄・食育講習等材料	30,000 円	50,000 円
光熱水費	ガス・水道・電気		100,000 円
通信運搬費			0 円
手数料			0 円
保険料	行事保険 (4,790 円)・借家人共済保険 (2,210 円)		7,000 円
委託費			0 円
使用料及び賃借料	駐車場借り上げ料 (3 か所分)		30,000 円
材料費	講習材料・子ども活動教材費・施設材料	43,000 円	100,000 円
合 計		73,000 円	434,000 円

事業成果書

1 事業の名称

令和 5 年度未来へつなぐ市民活動応援事業

2 事業着手年月日

令和 5 年 4 月 1 日

3 事業完了年月日

令和 6 年 3 月 31 日

4 事業概要

- ・ やってみたいを応援する事業（アレンジフラワー・アロマ体験・しめ縄づくり体験等）
- ・ 季節の食材を使って行事食づくり体験（おはぎづくり・恵方巻作り等）
- ・ ファミリーで楽しめる活動。（お楽しみ会等）
- ・ 絵本の読み聞かせ…お膝で抱っこ（若林さんによる）
- ・ 子育て相談並びに子育て座談会）
- ・ ランチ&カフェの提供（楽しく食育）

5 事業効果

- ・ コロナも5類となり、お出かけする機会や他人と関わる機会も増えてきた。
そのような中でも、ここあの空間は実家に帰って来たような雰囲気ですっきりできる場所のようだ。利用者同士やスタッフとのお喋りが心の解放にも繋がっていった。
また、子どもやママの笑顔が多く見られた場面もあり、安心して利用して下さる居場所となっていた。
- ・ まだまだ人数制限をしながら、事業を実施したが、「体験してよかった」という声やパパ参加してくれた事業（アレンジフラワー）の初めての体験が「心を通して癒された。」とパパにも癒しの場が必要であると感じた。
- ・ 利用者同士、子ども同士、スタッフとの繋がりが出来、互いに刺激し合い学習できる必要な場所になった。
- ・ 食事の提供は団欒の時間となり、和やかな雰囲気が子どもや親の笑顔を増やし、リピーター利用に繋がっていった。

令和5年度収支子育てサロンCoCo愛収支決算書

(収入)

科 目	予算現額 (A)	決 算 額 (B)	予算に比し増減 (B) - (A)	説 明
市補助金	398,000	398,000	0	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金
自己資金 (会費等)	60,000	154,543	94,543	スタッフ会費11人分 寄付2件 バザー&模擬店 葉山・葉山東
事業収入	54,000	40,400	-13,600	利用料、イベント講座参加費
雑収入	140,000	99,096	-40,904	ランチ・カフェ代
繰越金	53,302	53,302	0	
合計	705,302	745,341	40039	

(支出)

科 目	予算現額 (A)	決 算 額 (B)	予算に比し増減 (A)- (B)	説 明
報償費	100,000	65,000	35,000	講師・イベントの謝礼
旅費(会議費)	5,000	6,600	-1,600	講師打ち合わせなど
消耗品費	180,302	120,010	60,292	事務・キッチン用品・家屋修繕材料など
印刷製本費	30,000	26,575	3,425	ポスター・チラシ・コピー
食糧費	100,000	226,675	-126,675	食事講習等の材料やランチ提供
光熱水費	90,000	88,792	1,208	ガス・電気・水道代
保険料	5,000	10,386	-5,386	借家人共済保険
使用料及び賃借料	45,000	39,994	5,006	駐車場借り上げ料
材料費	150,000	21,966	128,034	講習材料など
備品	0	14,800	-14,800	テント
合計	705302	620,798	84,504	

収入支出差引額 745,341円(収入) - 620,798円(支出) = 124,543円(次年度繰越)

事業成果書

1 事業の名称

令和 6 年度未来へつなぐ市民活動応援事業

2 事業着手年月日

令和 6 年 4 月 1 日

3 事業完了年月日

令和 7 年 3 月 31 日

4 事業概要

- ・ やってみたいを応援する事業（アレンジフラワー・アロマ体験・しめ縄づくり体験等）
- ・ 季節の食材を使って行事食づくり体験（おはぎづくり・恵方巻作り等）
- ・ ファミリーで楽しめる活動。（ここあ祭り・お楽しみ会等）
- ・ 絵本の読み聞かせ…お膝で抱っこ（若林さんによる）
- ・ 子育て相談並びに子育て座談会）
- ・ ランチ&カフェの提供（楽しく食育）

5 事業効果

- ・ INSTAGRAM や Facebook に投稿して利用者の地域拡大ができた。
- ・ 利用者とともに特に母親ではあるが、子どもの成長を一緒に見守ることができた。（絵本の読み聞かせの時間になれば椅子を並べたり、玩具の後片付けも一緒にしたり、友だちが来るのを待っていたり、年齢とともに変化する子どもの姿など）
- ・ 今年度は助成金が少なく、コミセンの協力を得てふれあい祭りに出店させてもらったりしていろんな面で工夫して運営資金の確保をした。
- ・ 現役ママさんが多方面で活躍されているのを応援する意味も含めて、講師となる講座を実施した。（バランスボール・生（性）教育・乳幼児の視力についてなど）
- ・ パパが子ども連れて利用してアレンジやしめ縄づくりなど参加してくれた。
- ・ 小学校、中学校の子どもを持つ親の利用があり、思春期の子育てのお喋りをする場になった。
- ・ 食事の提供は団欒の時間となり、和やかな雰囲気ですぐに食事ができた。
台所から美味しい匂いが漂ってきて「実家みたいだ」と喜んでもらえた。
コミュニケーションが取れて、ママや子どもの笑顔が増えた。
- ・ 乳児の利用にはスタッフを始め、利用者のママが抱っこしたり、かまったり世話をし、みんなが家族だと思える雰囲気があった。

令和6年度子育てサロンCoCo愛 収支決算書

(収入)

科 目	予算現額 (A)	決 算 額 (B)	予算に比し増減 (B) - (A)	説 明
市補助金	61,000	61,000	0	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金
自己資金 (会費等)	132,000	73,048	65,591	スタッフ会費11人分・ 寄付 ・ 模擬店 & パザー 葉山、葉山東
事業収入	54,000	34,700	-19,300	利用料、イベント講座参加費
雑収入	140,000	219,055	79,055	ランチ・カフェ代
繰越金	124,543	124,543	0	
合計	511,543	512,346	125,346	

(支出)

科 目	予算現額 (A)	決 算 額 (B)	予算に比し増減 (A) - (B)	説 明
報償費	60,000	70,000	-10,000	講師・イベントの謝礼
旅費（会議費）	5,000	9,900	-4,900	講師打ち合わせなど
消耗品費	60,000	46,209	13,791	事務・キッチン用品・家屋修繕材料など
印刷製本費	17,000	1,940	15,060	ポスター・チラシ・コピー
食糧費	60,000	206,766	-146,766	食事講習等の材料やランチ提供
光熱水費	90,000	89,383	617	ガス・電気・水道代
保険料	5,000	3,722	1,278	借家人共済保険
使用料及び賃借料	30,000	0	30,000	駐車場借り上げ料
材料費	60,000	25,875	34,125	講習材料など
合計	387000	453,795	-66,795	

収入支出差引額512,346 円（収入） - 453,795 円（支出） = 58,551円（次年度繰越）